

中学部・高等部の進路報告

努力の末につかみ取ったそれぞれの進路

中学部

三重県立聾学校高等部 (8名)
三重県立亀山高等学校

(津市)
(亀山市)

高等部

伊勢農業協同組合
本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所
大阪樟蔭女子大学 学芸学部
三重県立聾学校 高等部専攻科
身障者就労センター 上々

(度会町)
(鈴鹿市)
(東大阪市)
(津市)
(玉城町)



ようやく春の暖かさを感じられるようになりました。御卒業おめでとうございます。別れは寂しいですが、新たなスタートに期待が膨らみます。

卒業生のみなさんは自分の「強み」や「きこえ」のことをしっかり伝え、自分の希望の進路を獲得しました。本当に、よくがんばり乗り切ってくれたことを嬉しく思います。次のステージでも、今まで培った力を思う存分発揮して、活躍してくれることを期待しています。

1年は、あっという間にが過ぎていきます。在校生のみなさんも、後に続き自分の進路をしっかり実現していきましょう。

今年度は、コロナも落ち着いて高等部では、就労体験や実習を実施し、2年ぶりに報告会を行うことができました。進路の取組だけでなく、学習や学校生活でやり残したことはありませんか。1年をしっかりと振り返り、できていないことは残された期間で精一杯取り組みましょう。

4月からは、新しい学年が始まります。自分が何をしたいか、将来どんな道があるのか、そのためには何をしなければならないのか、考えていきましょう。悩み、チャレンジし、遠回りしながらでも、前に進んでください。自分の進路のためには、1日でも早くスタートすることです。今日できることから始めていきましょう。

3日間の職場体験学習を実施 (中学部2年)

働くって
たいへん!

大変ご報告が遅れてしまいましたが、中学部2年生は、7月から事前学習を開始し、夏休み中の職場訪問や9月の直前学習などを経て、9月28日～30日の3日間、職場体験学習に取り組みました。体験先の職場で挨拶をすることやメモを取ることを意識して取り組みました。「立ちっぱなしで足が疲れた。」「本を戻す位置を覚えることが難しい。」など、さまざまな気づきや働くことの大変さを知ることができました。高等部では就業体験が毎年実施されるので、いい経験となりました。



津市津図書館

敬語をきちんと使うことを目標にして職場体験に臨みました。図書館内も広く、そして本もたくさんあるので返却場所を覚えるのが難しく大変でした。

マックスバリュ垂水店

コミュニケーションをとることを目標にしました。敬語をつかって話すこと、自分から挨拶をすることを心掛けて頑張りました。立ち仕事の大変さがよく分かった職場体験でした。

マックスバリュ菟野店

働くことは大変だということが自分も体験してよく分かりました。教えてくれたお店の方が優しく接してくれて、とても嬉しかったです。仕事をしていく上でコミュニケーションが大切だということもよく分かりました。

一週間の就労体験実習を実施 (高等部1・2年)

1月23～27日、高等部1～2年生徒14名が14カ所の事業所に分かれて就労体験に取り組みました。昨年末から、各生徒が自分が体験する事業所までの交通調べや自己目標の設定、FAXでの事業所への連絡等の準備を進めてきました。1月初旬には生徒単独で事業所へ行き、事業所の担当者と打合せも行いました。

25日は大雪により休校で、その日の体験は中止になり、翌日の26日も雪の影響が残る中での実施となりました。しかし、全ての生徒が期間中目立ったトラブルもなく、大きな経験を積むことができました。そして、それぞれが経験し培った教訓を発表しあう「就労体験報告会」を実施しました。

報告会では、それぞれが立てた個別の目標やその達成状況、部品や食品の製造、パソコン入力や書類チェック等、それぞれが体験してきた仕事の内容を報告し合いました。

個別の目標では、「積極的にコミュニケーションをとること」や「メモを取る」といったことを掲げ、それらのことを意識することができたと報告する生徒が多かったです。それでもなお、「わからないことはすぐ質問する」「もっとメモを取る」など、掲げた目標をそのまま今後の課題にあげる生徒も多く、「頑張ってるけど、もったいない」という手応えも感じているように見受けられました。また、口話だけでなく手話をつけてコミュニケーションしたら、手話を知ってもらう機会を作れて良かったと報告する生徒もいました。

事業所の中で他の職員と関わり合いながら働くことの大変さを感じながらも、一週間やりきった経験は、自分の進路を考える上でも意義深いものになったことと思います。

今回の就労体験をもとに、進路決定に向けて次のステップにすすめていきます。



(株)JTEKT 亀山工場
膨大なデータを処理するのが大変だった。わからないところはすぐ質問することの大事さを実感できた。



多気郡農業協同組合
電卓での計算チェックで間違えると再計算が大変だった。わからないことはすぐ質問することが必要。



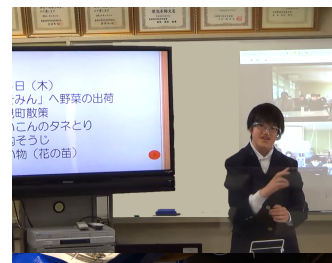
横山食品
会話中にメモを使えなかった。検品で重量オーバーなものは廃棄されるのは哀しかった。



住友電装(株)津製作所
電子部品の補修に携わった。メモを使えなかった。あとで見返すときにメモは大事だと気づいた。手話を使えば良かった。手話を知ってもらう機会を作ることも大事だと思った。



富士電機フロンティア
自販機部品製造に取り組んだ。大きな声で報告できるようになった。間違えないように説明をよく聞くことが大事。



ふたみ農園
いっぱいお話をして楽しかった。私が講師になった手話教室では、歌を歌ったり野菜の名前を教えたりした。



(株) パーソナック
パソコン処理や事務作業等、裏方的な仕事に取り組んだ。達成感が感じられた。中学部の時に敬語の勉強をしておいてよかった。



セビアン美容室
カラー・パーマ・カット・仕上げの準備がそれぞれ違うので大変だった。お客様への積極的対応ができなかったのが反省点。



アネラ鈴鹿
クルマのハーネス製造などに取り組んだ。報告・連絡を忘れてしまった。コミュニケーションをたくさんとるのが大切。



(株) 光機械
道具を上手に使えた。敬語を使えたが、もう少し敬語を使うべきだった。機械が多く使い方を覚えるのが大変だった。



総合健康促進センター たいき
4日間で座布団を作り上げることが出来た。1時間以上仕事を続けられることが必要だと思った。



(株) 松阪鉄工所
機械音で聞こえなかったが「もう一度お願いします」とお願いできた。ずっと立っているのが大変だった。



(株) ホリコシ
製品へのシール貼りなどに取り組んだ。ミスしたらすぐに報告する。ミスで困るのは会社、一番困るのはお客様だということ学んだ。



ソレントつばさ久居
ケーキの箱パーツ折り・組立などに取り組んだ。社員さんと積極的にコミュニケーションが取れた。学校の授業で集中力を高めたい。

就労体験報告会での増田先生の評価

「自分を客観的に見る」ことの大切さを感じました。自分の足りないところは?求められる力は何か?働く上で必要な力とは?自分の目標が達成できなかったのはなぜか? それをみなさんは自分で分析できていたように思います。

「人の考えを否定しない。そしてそれを受け入

れた上で説明する」これはかなりレベルの高いコミュニケーション。それが出来ていましたね。「声だけの会話になってしまった」「もっと手話を使えば良かった」という報告もありました。自分が「きこえない」ことを伝えるには手話が必要だと感じたということ。そういう考え方も大切だと思いました。次につなげていってほしいと思います。